

# 平成28年3月期 第2四半期 決算説明会

平成27年11月2日

株式会社 藤商事



東証JASDAQ上場

証券コード 6257

1. 平成28年3月期 第2四半期決算概要 P.2
2. 当社の取り組み P.10
3. パチンコ・パチスロ市場の見通し P.14
4. 平成28年3月期 通期業績計画 P.17
5. 参考資料 P.24

# 1. 平成28年3月期 第2四半期決算概要

# 決算ハイライト① 第1・第2四半期発売機種



## パチンコ遊技機



©地獄少女プロジェクト/三鼎製作委員会

**CR地獄少女 弐(ツー)**  
(平成27年4月発売)



©1999鈴木光司 発行:株式会社KADOKAWA 角川書店  
©1998「リング」[らせん]製作委員会

**CRリング 呪い再び**  
(平成27年6月発売)



©2004  
©2003

**CRクリスタル&ドラゴン**  
(平成27年5月発売)

CR着信アリ



©2004「着信アリ」製作委員会  
©2003秋元康 発行:株式会社KADOKAWA 角川書店

**CR着信アリ**  
(平成27年8月発売)

## パチスロ遊技機



©地獄少女プロジェクト/スカーウェルシンク・アニプレックス  
©地獄少女プロジェクト/三鼎製作委員会

**パチスロ 地獄少女**  
(平成27年9月発売)

# 決算ハイライト② 販売台数



(販売台数は百台未満切捨て)

販売台数	平成27年3月期 第2四半期累計期間		平成28年3月期 第2四半期累計期間		対前年同期比
	販売台数	構成比	販売台数	構成比	
パチンコ遊技機	75,100台	84.4%	55,400台	99.7%	△19,700台
パチスロ遊技機	13,900台	15.6%	100台	0.3%	△13,700台
計	89,100台	100.0%	55,500台	100.0%	△33,500台

平成27年3月期 第2四半期累計期間	販売台数	平成28年3月期 第2四半期累計期間	販売台数
CRヴァン・ヘルシングⅡ	8,000台	CR地獄少女 弐(ツー)	23,100台
CR嬢王	4,500台	CRクリスタル&ドラゴン	4,000台
CRリング 運命の日	47,900台	CRリング 呪い再び	12,700台
CR ZETMAN -The Animation-	6,500台	CR着信アリ	10,900台
パチスロリング 呪いの7日間	13,800台	パチスロ 地獄少女	100台
その他	8,100台	その他	4,400台
合計	89,100台	合計	55,500台

# 決算ハイライト③ 損益計算書



(単位:百万円)

	平成27年3月期 第2四半期累計期間		平成28年3月期 第2四半期累計期間		構成比増減	備考
	金額	構成比	金額	構成比		
<b>売上高</b>	<b>31,849</b>	<b>100.0%</b>	<b>18,581</b>	<b>100.0%</b>	—	◆売上高・各利益の減少 販売台数の減少
売上原価	17,920	56.3%	10,251	55.2%	△ 1.1pt	
売上総利益	13,929	43.7%	8,329	44.8%	+ 1.1pt	
販管費	9,141	28.7%	7,871	42.4%	+ 13.7pt	
<b>営業利益</b>	<b>4,787</b>	<b>15.0%</b>	<b>457</b>	<b>2.5%</b>	<b>△ 12.5pt</b>	◆ROE 前第2四半期末 6.4% 当第2四半期末 0.6%
営業外収益	71	0.2%	97	0.5%	+ 0.3pt	
営業外費用	23	0.1%	24	0.1%	+ 0.0pt	
<b>経常利益</b>	<b>4,835</b>	<b>15.2%</b>	<b>530</b>	<b>2.9%</b>	<b>△ 12.3pt</b>	
特別利益	—	—%	7	0.0%	+ 0.0pt	
特別損失	0	0.0%	2	0.0%	+ 0.0pt	
<b>税引前四半期純利益</b>	<b>4,835</b>	<b>15.2%</b>	<b>535</b>	<b>2.9%</b>	<b>△ 12.3pt</b>	
法人税等	1,755	5.5%	227	1.2%	△ 4.3pt	
<b>四半期純利益</b>	<b>3,079</b>	<b>9.7%</b>	<b>307</b>	<b>1.7%</b>	<b>△ 8.0pt</b>	

# 決算ハイライト④ 貸借対照表



(単位:百万円)

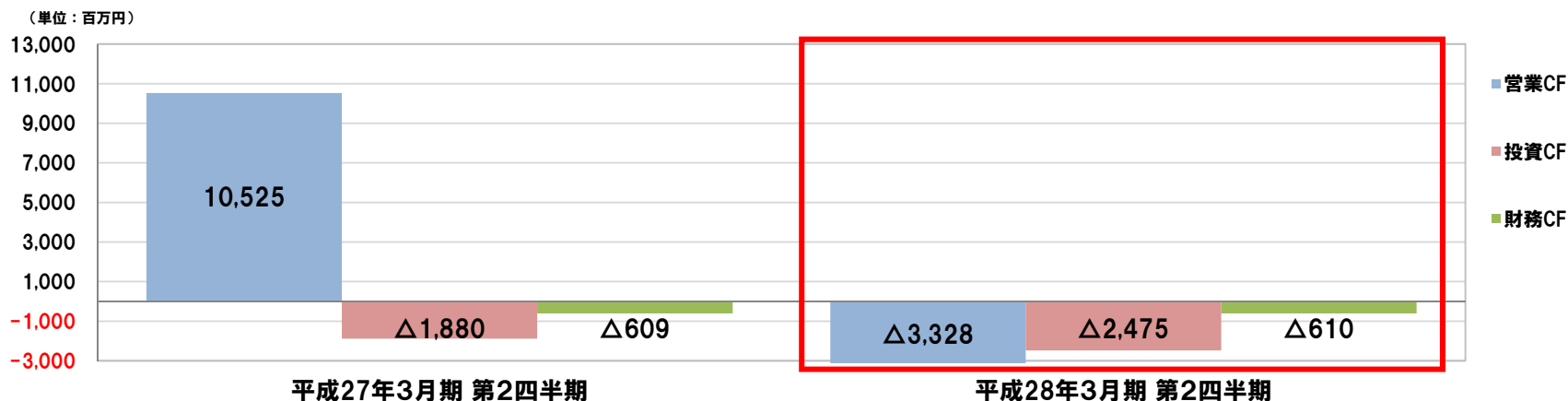
	平成27年3月期末		平成28年3月期 第2四半期末		金額増減	備考												
	金額	構成比	金額	構成比														
<b>流動資産</b>	49,490	76.5%	43,959	73.8%	△5,531	◆ <b>流動資産</b> 現金及び預金・有価証券の減少												
現金及び預金・有価証券	34,544	53.4%	28,328	47.6%	△6,215													
商品及び製品	64	0.1%	30	0.1%	△33													
売上債権	5,108	7.9%	4,930	8.3%	△178													
その他	9,773	15.1%	10,669	17.9%	+895													
<b>固定資産</b>	15,203	23.5%	15,574	26.2%	+370	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>前期末</td> <td>当第2四半期末</td> </tr> <tr> <td>現金及び預金</td> <td>34,039</td> <td>27,625</td> </tr> <tr> <td>有価証券</td> <td>504</td> <td>703</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>34,544</td> <td>28,328</td> </tr> </table>		前期末	当第2四半期末	現金及び預金	34,039	27,625	有価証券	504	703	計	34,544	28,328
	前期末	当第2四半期末																
現金及び預金	34,039	27,625																
有価証券	504	703																
計	34,544	28,328																
有形固定資産	6,475	10.0%	6,847	11.5%	+371													
その他	8,727	13.5%	8,727	14.7%	△0													
<b>資産合計</b>	64,694	100.0%	59,533	100.0%	△5,160	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>前期末</td> <td>当第2四半期末</td> </tr> <tr> <td>流動比率</td> <td>413%</td> <td>587%</td> </tr> <tr> <td>当座比率</td> <td>331%</td> <td>444%</td> </tr> </table>		前期末	当第2四半期末	流動比率	413%	587%	当座比率	331%	444%			
	前期末	当第2四半期末																
流動比率	413%	587%																
当座比率	331%	444%																
<b>流動負債</b>	11,975	18.5%	7,476	12.6%	△4,499	◆ <b>流動負債</b> その他(未払金、未払法人税等)の減少												
仕入債務	5,715	8.8%	5,825	9.8%	+110													
その他	6,260	9.7%	1,650	2.8%	△4,609													
<b>固定負債</b>	1,620	2.5%	1,515	2.5%	△105													
<b>負債合計</b>	13,596	21.0%	8,991	15.1%	△4,604													
<b>純資産合計</b>	51,098	79.0%	50,542	84.9%	△556													

# 決算ハイライト⑤ キャッシュ・フロー計算書



(単位：百万円)

	平成27年3月期 第2四半期	平成28年3月期 第2四半期	金額増減	平成28年3月期 第2四半期の内訳						
営業活動による キャッシュ・フロー	10,525	△ 3,328	△13,853	増加要因： 減価償却費 996百万円 税引前四半期純利益 535百万円 減少要因： 法人税等の支払額 2,895百万円 未払金の減少 1,297百万円 前渡金の増加 602百万円						
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,880	△ 2,475	△595	増加要因： 有形固定資産の売却 106百万円 減少要因： 有形固定資産の取得 1,753百万円 投資有価証券の取得 830百万円						
フリー キャッシュ・フロー	8,645	△ 5,803	△14,449	主な要因： 営業キャッシュ・フローの減少						
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 609	△ 610	△0	減少要因： 配当金の支払 610百万円						
現金及び現金同等物の 増減額	8,035	△ 6,414	△14,449	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">前第2四半期</td> <td style="text-align: center;">当第2四半期</td> </tr> <tr> <td>自己資本比率</td> <td style="text-align: center;">72.9%</td> <td style="text-align: center;">84.9%</td> </tr> </table>		前第2四半期	当第2四半期	自己資本比率	72.9%	84.9%
	前第2四半期	当第2四半期								
自己資本比率	72.9%	84.9%								
現金及び現金同等物の 期首残高	26,425	33,638	+7,212	(※)ご参考 前期末 79.0%						
現金及び現金同等物の 期末残高	34,461	27,224	△7,236							



# 決算ハイライト⑥ 第2四半期累計期間 業績修正



	平成27年5月8日 公表（当初計画）		平成27年10月13日 公表（修正計画）		平成27年10月30日 公表（実績）		備考
パチンコ遊技機	77,000台		55,000台		55,400台		◆販売計画台数の減少 ①パチンコ遊技機の販売が低調 ・「CR着信アリ」 ②パチンコ遊技機の発売機種数を変更 ・1機種を第3四半期以降に 発売計画
パチスロ遊技機	-		-		100台		
売上高	24,300	100.0%	18,500	100.0%	18,581	100.0%	◆売上高の減少 販売台数が減少
営業利益	2,100	8.6%	460	2.5%	457	2.5%	
経常利益	2,100	8.6%	530	2.9%	530	2.9%	◆各利益の減少 売上高の減少にともない 各利益が減少
四半期純利益	1,300	5.3%	340	1.8%	307	1.7%	
1株当たり 四半期純利益	53.29円	-	13.94円	-	12.61円	-	

# 決算ハイライト⑦ 通期 業績予想の修正



	平成27年5月8日 公表（当初計画）		平成27年10月13日 公表（修正計画）		差異		備考
パチンコ遊技機	150,000台		130,000台		△20,000台		◆販売計画台数の減少 ・上半期の販売台数の減少分が 通期の販売台数に影響する見通し
パチスロ遊技機	10,000台		10,000台		—		
売上高	48,600	100.0%	44,600	100.0%	△4,000	—	◆売上高の減少 販売台数の減少に伴う影響を予想
営業利益	6,500	13.4%	4,000	9.0%	△2,500	-4.4%	
経常利益	6,500	13.4%	4,100	9.2%	△2,400	-4.2%	◆各利益の減少 ・売上高の減少が影響する見通し
当期純利益	4,000	8.2%	2,600	5.8%	△1,400	-2.4%	
1株当たり 当期純利益	163.96円	—	106.58円	—	△57.38円	—	

## 2. 当社の取り組み

## 『稼働力の追求・利益体質の強化』 ～知恵と工夫～

### 1. 稼働力の追求

- (1) ホラーに次ぐ新たなジャンルの確立
- (2) 独自性の追求

### 2. 利益体質の強化

- (1) 販売計画の着実な達成
- (2) ムリ・ムダ・ムラを排除する体制作り

# 平成28年3月期の課題に対する進捗状況



## 課題1 稼働力の追求

平成28年3月期 発売機種種の稼働状況

パチンコ遊技機		導入開始	稼働目標	課題に対する取り組み
上半期	CR地獄少女 弐(ツー)	5月	達成	
	CRクリスタル&ドラゴン	6月	達成	
	CRリング 呪い再び	7月	未達	
	CR着信アリ	9月	未達	
下半期	CR RAVE ~この世界こそが真実だ~	10月	稼働開始	
	CR怨み屋本舗	11月 予定	—	
パチスロ遊技機		導入開始	稼働目標	
上半期	パチスロ 地獄少女	10月	稼働開始	

## 課題2 利益体質の強化

### (1) 販売計画の着実な達成

#### <進捗>

平成28年3月期 第2四半期累計期間  
販売計画未達成

### (2) ムリ・ムダ・ムラを排除する体制作り

#### <進捗>

リユース、リサイクルの強化については、  
開発、販売、回収まで、一貫した業務の流れの中で  
利益効率を高められる様、推進

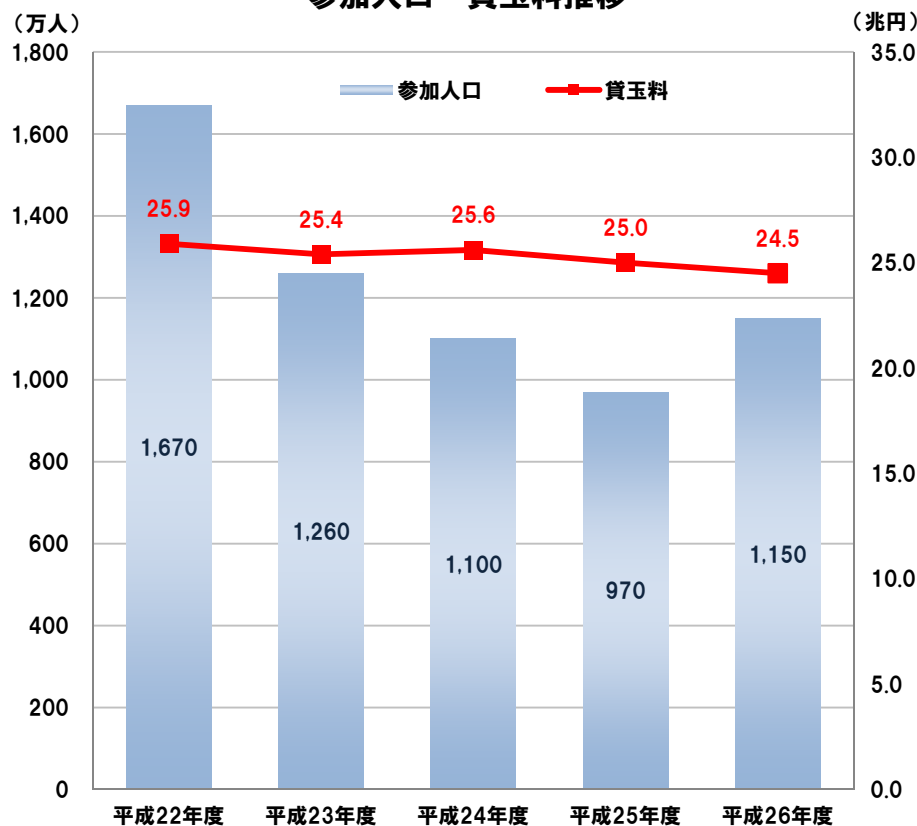
## 3. パチンコ・パチスロ市場の見通し

# パチンコ・パチスロ市場の推移



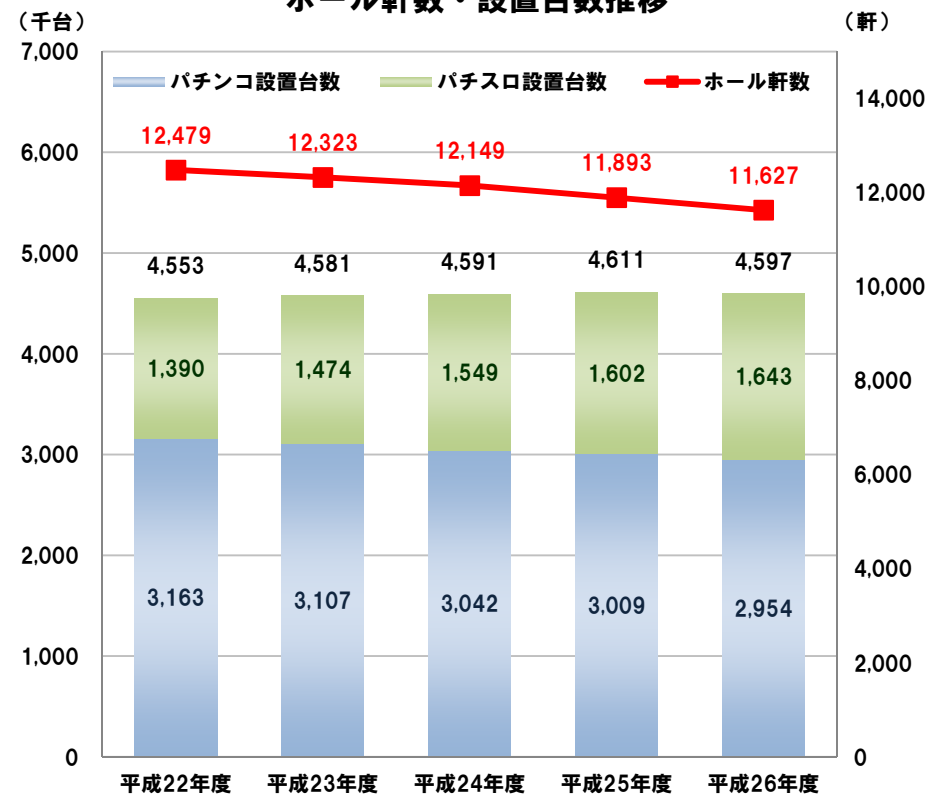
項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
参加人口 (万人)	1,670	1,260	1,100	970	1,150
貸玉料 (兆円)	25.9	25.4	25.6	25.0	24.5

参加人口・貸玉料推移



項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
ホール軒数 (軒)	12,479	12,323	12,149	11,893	11,627	
設置台数 (千台)	パチンコ	3,163	3,107	3,042	3,009	2,954
	パチスロ	1,390	1,474	1,549	1,602	1,643

ホール軒数・設置台数推移

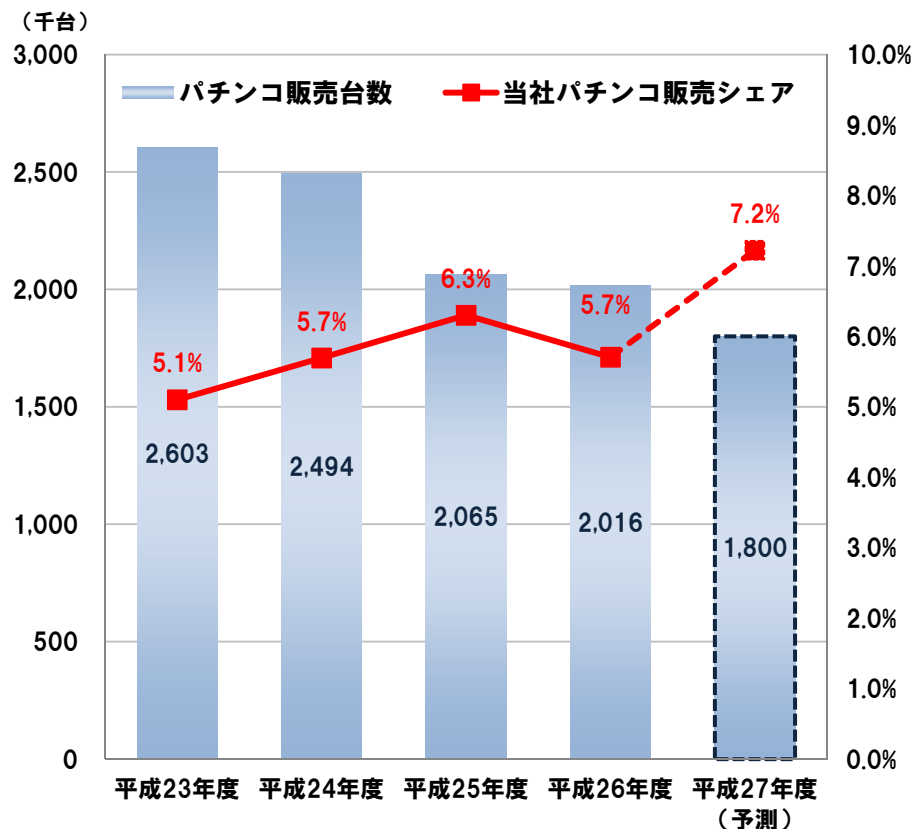


出所：警察庁（ホール軒数・設置台数）・日本生産性本部『レジャー白書』（参加人口・貸玉料）

# 遊技機市場の販売台数推移

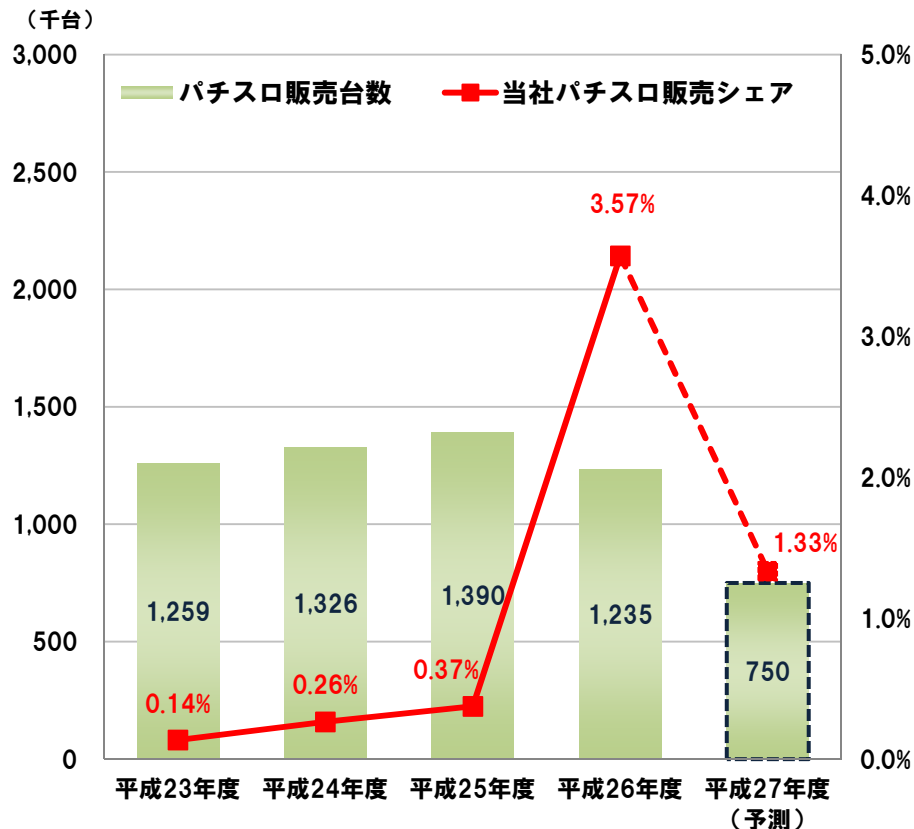


## パチンコ遊技機の市場販売台数と 当社販売台数シェアの推移



当社パチンコ販売台数 (千台)				
平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (計画)
135	142	130	115	130

## パチスロ遊技機の市場販売台数と 当社販売台数シェアの推移



当社パチスロ販売台数 (千台)				
平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (計画)
1.7	3.5	5.2	44.1	10.0

データ出所：株式会社経済研究所「2015年版 パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア」より平成23年度～26年度の実績値 ※平成27年度は当社予測値

## 4. 平成28年3月期 通期業績計画

# 第2四半期以降の販売計画



## ■新規タイトル数

	第1四半期実績	第2四半期実績	下半期計画	通期計画
パチンコ遊技機	3機種 (地獄少女 弐(ツー)) (クリスタル&ドラゴン) (リング 呪い再び)	1機種 (着信アリ)	6機種 RAVE (この世界こそが真実だ) (怨み屋本舗)	10機種
パチスロ遊技機	—	1機種 (地獄少女)	—	1機種
計	3機種	2機種	6機種	11機種

## ■直近リリースした機種

パチンコ遊技機 『CR怨み屋本舗』

パチスロ遊技機 『パチスロ 地獄少女』

# 平成28年3月期 通期業績計画



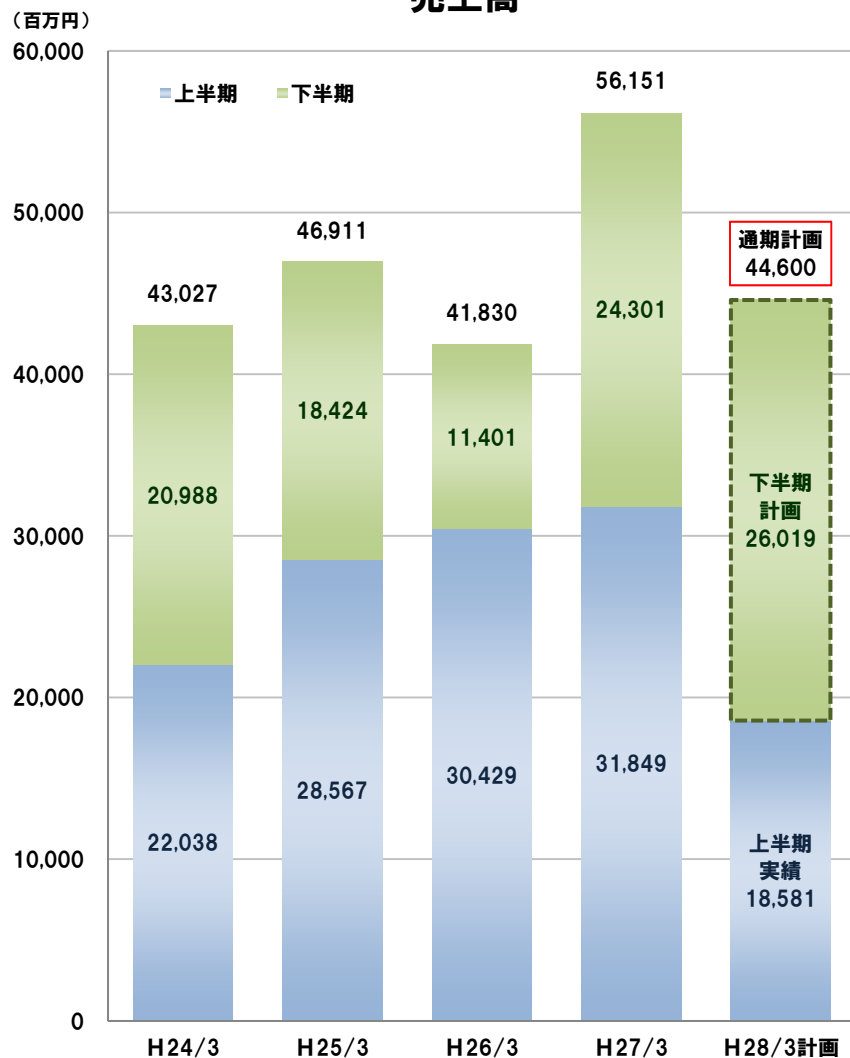
(単位：百万円、販売台数は百台未満切捨て)

項目	平成27年3月期 実績		平成28年3月期 修正計画		対前期比 増減
発売機種数・販売台数 (新規タイトル)	10機種	159,500台	11機種	140,000台	△19,500台
パチンコ	8機種	115,300台	10機種	130,000台	+14,600台
パチスロ	2機種	44,100台	1機種	10,000台	△34,100台
売上高	56,151	100.0%	44,600	100.0%	△11,551
営業利益	7,936	14.1%	4,000	9.0%	△3,936
経常利益	7,949	14.2%	4,100	9.2%	△3,849
当期純利益	4,812	8.6%	2,600	5.8%	△2,212
1株当たり当期純利益	197.29円		106.58円		△90.71円
1株当たり配当金	50.00円		50.00円		—
配当性向	25.3%		46.9%		—

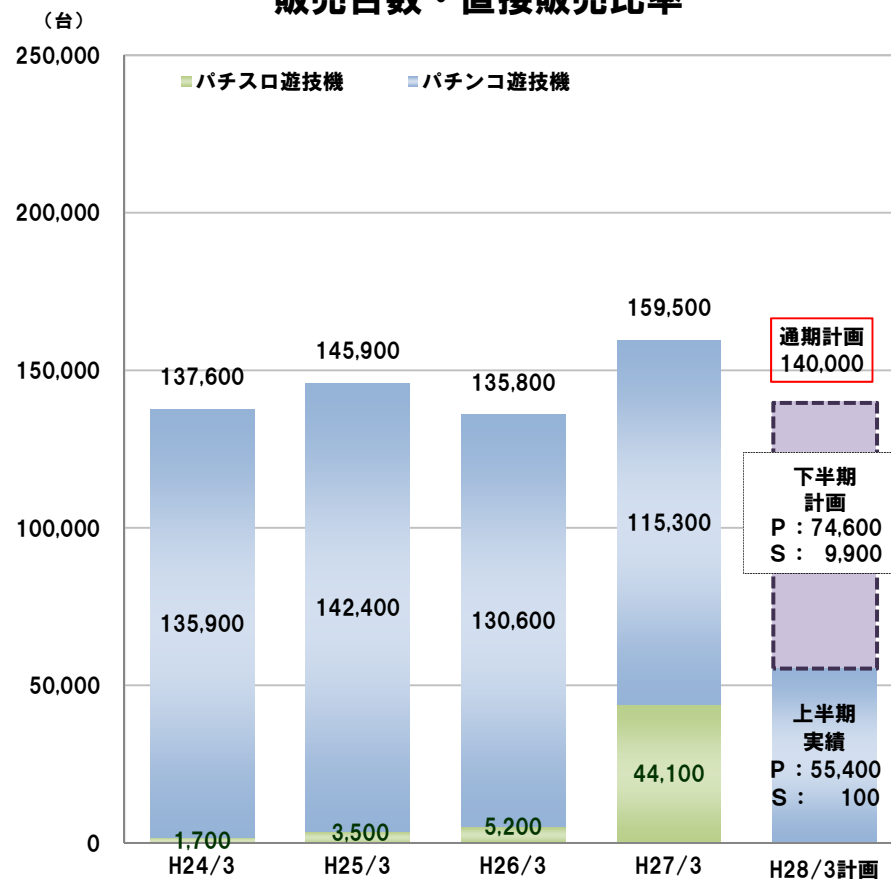
# 業績推移① 売上高・販売台数等



## 売上高



## 販売台数・直接販売比率



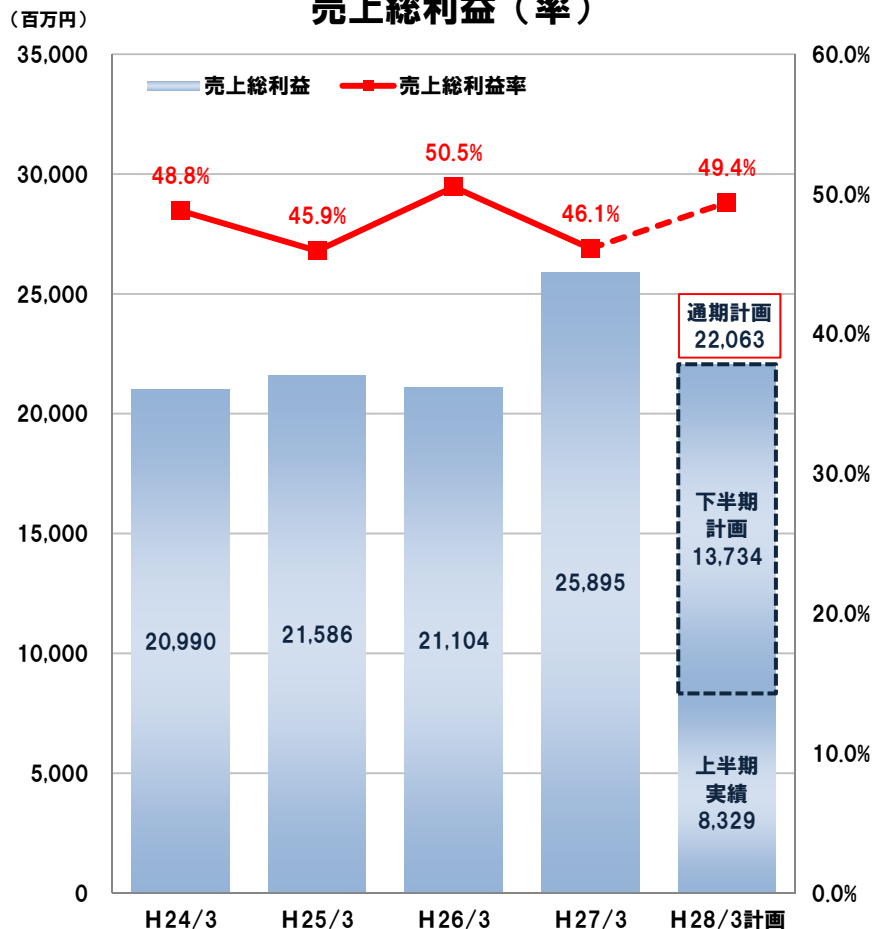
	H24/3	H25/3	H26/3	H27/3	H28/3計画
パチンコ遊技機	6	7	7	8	10
パチスロ遊技機	1	3	2	2	1
投入機種数 計	7	10	9	10	11

※投入機種数は、新規タイトル数

# 業績推移② 売上総利益・販管費

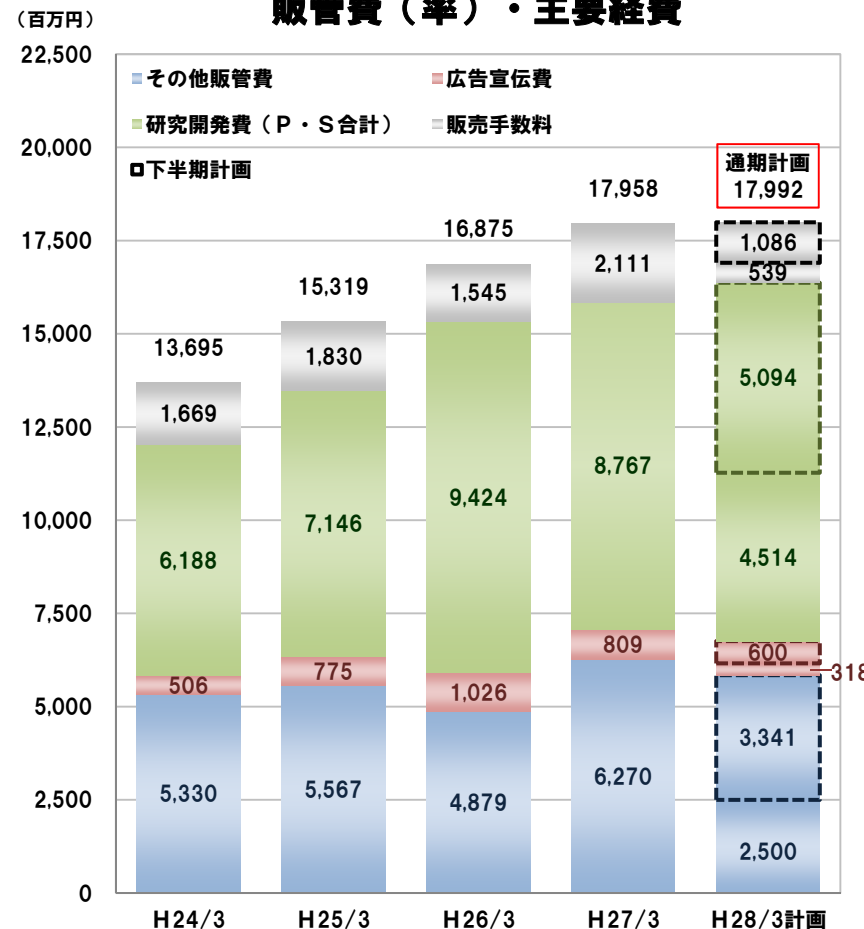


### 売上総利益（率）



	H24/3	H25/3	H26/3	H27/3	H28/3計画
営業人員	173名	179名	181名	179名	186名
開発人員	142名	153名	159名	175名	197名
その他	72名	77名	86名	91名	93名
全社人員	387名	409名	426名	445名	476名

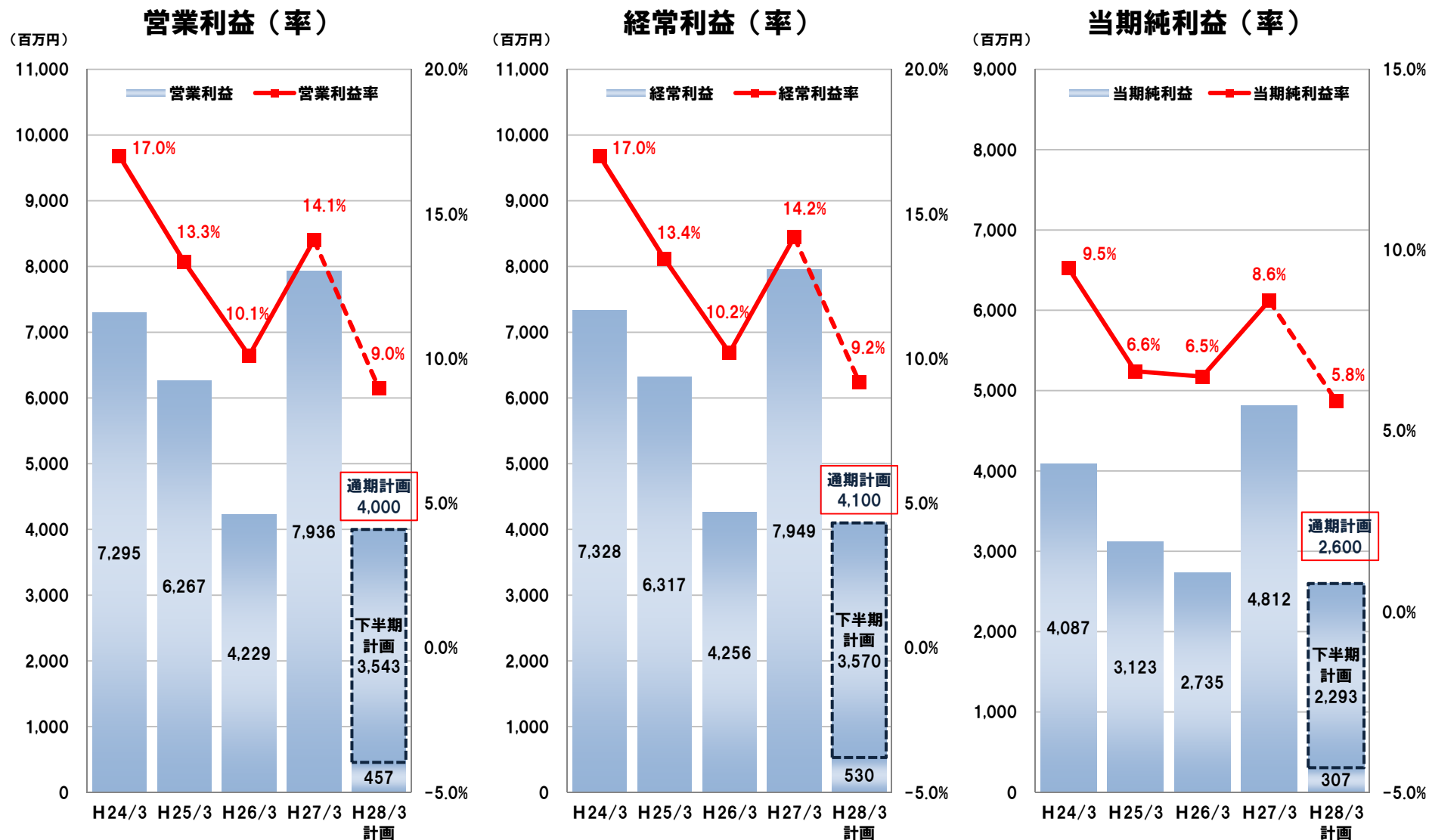
### 販管費（率）・主要経費



	H24/3	H25/3	H26/3	H27/3	H28/3計画
販管比率	31.8%	32.6%	40.3%	32.0%	40.3%
販売手数料率	3.9%	3.9%	3.7%	3.8%	3.6%
研究開発費率	14.4%	15.2%	22.5%	15.6%	21.5%
広告宣伝費率	1.2%	1.6%	2.5%	1.4%	2.1%

※各比率は、売上高に対する比率

# 業績推移③ 営業利益・経常利益・当期純利益

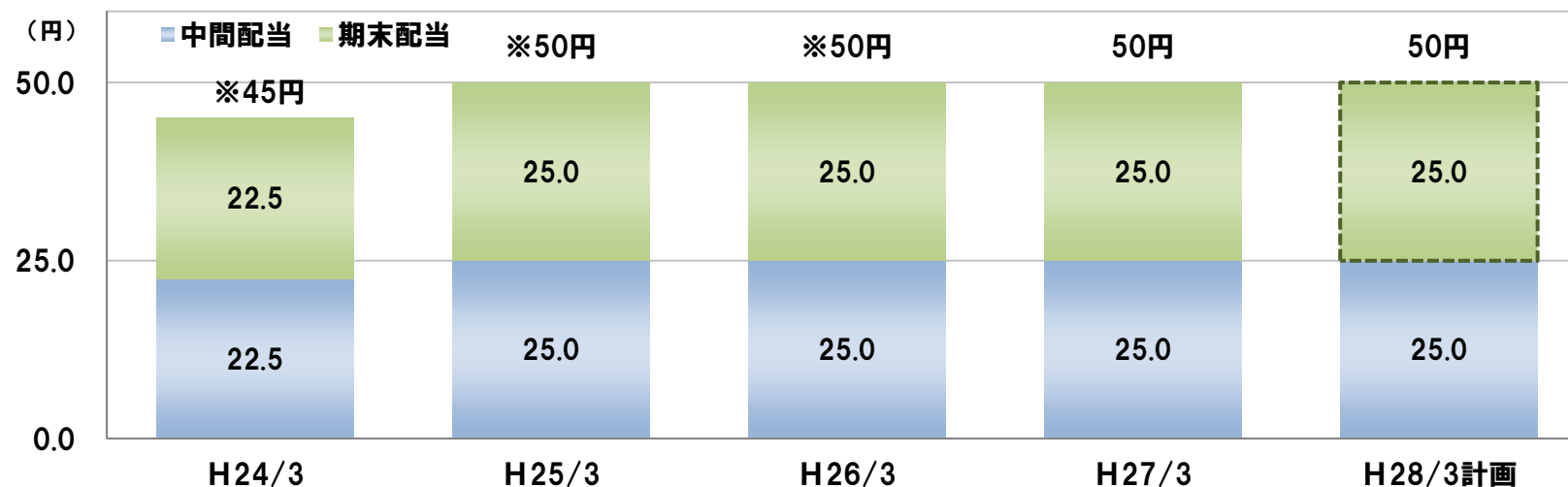


# 株主還元策について



## 配当政策・配当方針

- 継続した配当を基本方針とし、経営成績および配当性向等を総合的に勘案
- 平成28年3月期1株当たり配当金は、通期50円を予定



	H24/3	H25/3	H26/3	H27/3	H28/3計画
当期純利益 (百万円)	4,087	3,123	2,735	4,812	2,600
配当性向	27.4%	39.9%	45.4%	25.3%	46.9%
純資産配当率	2.7%	2.8%	2.7%	2.5%	—

(※) 上記数値につきましては、株式の分割を考慮した数値で算出しております。

## 5. 参考資料



本社外観

<b>社名</b>	<b>株式会社 藤商事</b>
<b>設立</b>	<b>昭和41年10月</b>
<b>代表者名</b>	<b>代表取締役社長 松元 邦夫</b>
<b>資本金</b>	<b>32億81百万円 (平成27年9月30日現在)</b>
<b>売上高</b>	<b>561億円 (平成27年3月期)</b>
<b>従業員数</b>	<b>462名 (平成27年9月30日現在)</b>
<b>事業内容</b>	<b>パチンコ遊技機、パチスロ遊技機の 開発・製造・販売</b>



## 当社のコーポレートスローガン

<ヒト味違う発想で一步先の“オモシロさ”を目指して!>

- 「ヒト味」は「人間味」を表しており、パチンコ・パチスロに情熱を持ち続け、可能性のある限り挑戦するモノづくりに取り組む姿勢を表しております。
- このコーポレートスローガンを「ヒト味違う“オモシロ”さ!」と短縮し、企業ロゴに表示しております。
- 企業ロゴの左側には、藤の花とイニシャル（F）をモチーフに、円の集合体を形成しております。これは、人間の持つ個々の特異性が融和されることによって生まれる人と人とのふれあいの大切さを表しております。

# 主な会社沿革



- 1966年10月    **じゃん球遊技機の開発、製造および貸付を目的とし、株式会社藤商事を設立**
- 1973年10月    **アレンジボール遊技機の製造および販売を開始**
- 1989年11月    **パチンコ遊技機事業に参入**  
**パチンコ遊技機の製造および販売を開始**
- 2003年 9月    **パチスロ遊技機事業に参入**  
**パチスロ遊技機の製造および販売を開始**
- 2007年 2月    **ジャスダック証券取引所に上場（2007年11月 J-Stock銘柄に選定）**
- 2010年 4月    **ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、**  
**大阪証券取引所 J A S D A Q 市場に上場**
- 2013年 3月    **サン電子株式会社と資本・業務提携契約を締結**
- 2013年 7月    **東京証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、**  
**東京証券取引所 J A S D A Q（スタンダード）に上場**
- 2014年 3月    **東京証券取引所 J A S D A Q（スタンダード）にて貸借銘柄に選定**

# 主な発売機種



1966年



©藤商事

ジャン球遊技機

1987年



©藤商事

アレンジボール「シャトル21」

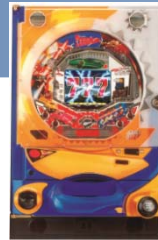
1992年



©藤商事

アレンジボール「アレジン」

2003年



TMand ©1964,1999 and 2006 ITC Entertainment Group Limited.  
THUNDERBIRDS is a Gerry Anderson Production.Licensed by Granada Ventures.

CRサンダーバード2



TMand ©1964,1999 and 2006 ITC Entertainment Group Limited.  
THUNDERBIRDS is a Gerry Anderson Production.Licensed by Granada Ventures.

パチスロ サンダーバードIII

2004年



©東映

CR 轟れん坊將軍

2007年



©1998「リング」[らせん]制作委員会

CRリング



©東北新社

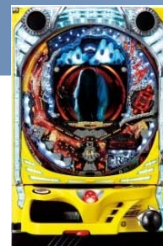
CR 宇宙戦艦ヤマト

2011年



©水木プロ

CR ゲゲゲの鬼太郎 妖怪頂上決戦



©1998「リング」[らせん]制作委員会

CRリング 呪いの7日間



©地獄少女プロジェクト/スカーヴェルシニク・アニメックス ©地獄少女プロジェクト/三原制作委員会

CR 地獄少女

2013年



©東映ビデオ株式会社/「呪怨」制作委員会/  
「呪怨2」制作委員会/株式会社ドワンゴコンテンツ

CR 呪怨

2014年



©2011 春松中学・株式会社KADOKAWA メディアファクトリー刊/東京武蔵高校

CR 緋弾のアリア



©1999鈴木光司 発行/株式会社KADOKAWA 角川書店 ©1998「リング」[らせん]制作委員会

CRリング 運命の日



©1998「リング」[らせん]制作委員会

パチスロ リング 呪いの7日間



©東映

CR 轟れん坊將軍 怪談

2015年



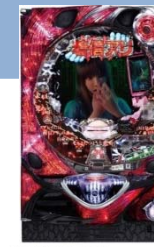
©地獄少女プロジェクト/三原制作委員会

CR 地獄少女 弐



©地獄少女プロジェクト/スカーヴェルシニク・アニメックス ©地獄少女プロジェクト/三原制作委員会

パチスロ 地獄少女



©2004着信アリ制作委員会 ©2003秋元康 発行/株式会社KADOKAWA 角川書店

CR 着信アリ

# 地域展開の状況



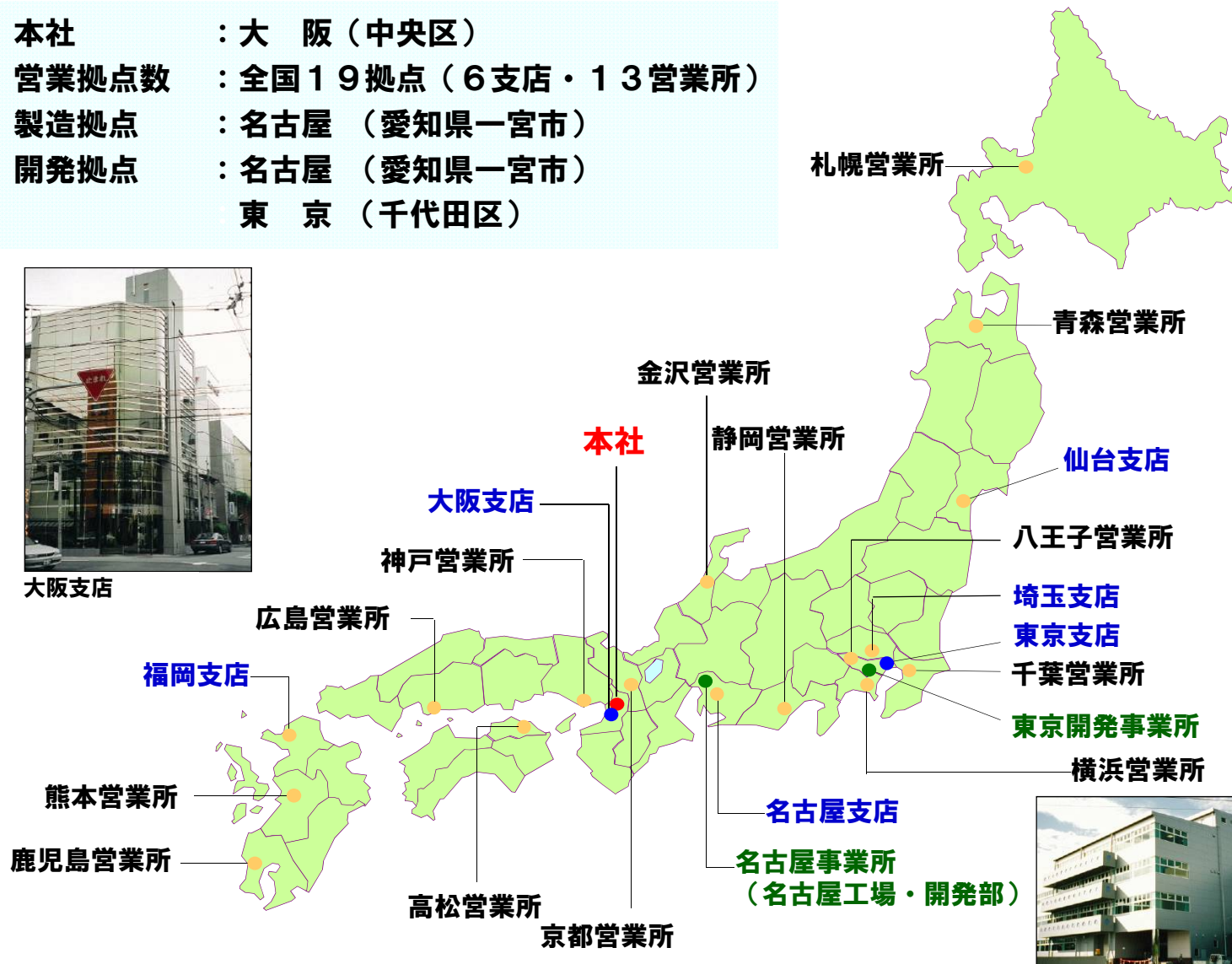
**本社** : 大 阪 (中央区)  
**営業拠点数** : 全国19拠点 (6支店・13営業所)  
**製造拠点** : 名古屋 (愛知県一宮市)  
**開発拠点** : 名古屋 (愛知県一宮市)  
東 京 (千代田区)



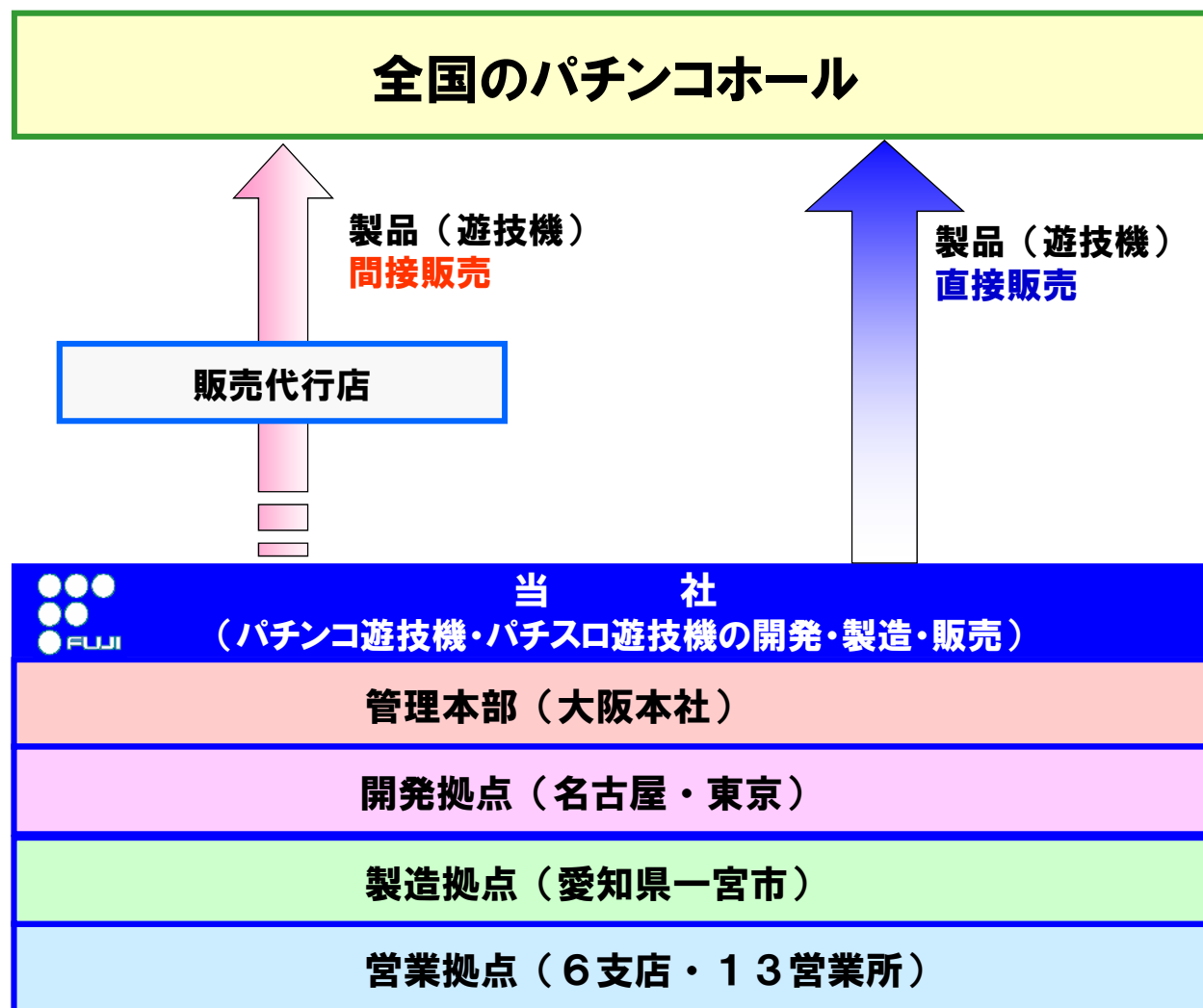
大阪支店



東京支店



名古屋事業所



(株) J F J (非連結子会社) (株) サンタエンタテイメント (持分法非適用関連会社)

## <本体販売とパネル販売>

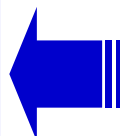


<本体販売>

©1999鈴木光司 発行:株式会社KADOKAWA 角川書店 ©1998「ソング」制作委員会

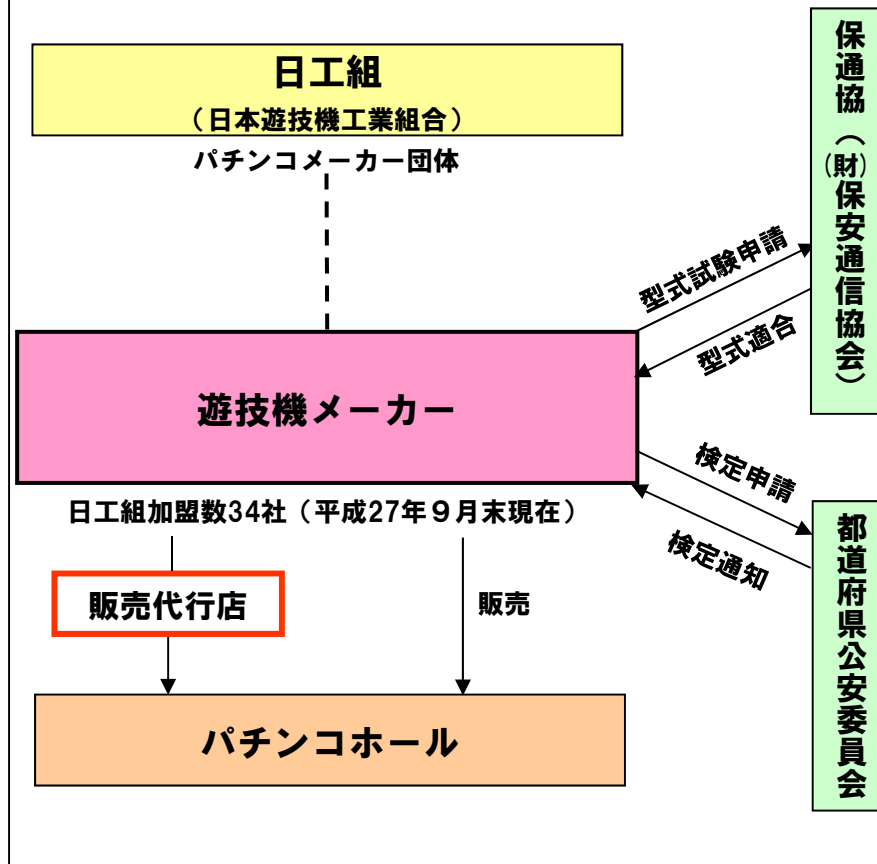


<パネル販売>



※外枠(本体)は一度購入すれば以後の機種では、盤面(パネル)のみ入替を行うことにより、継続して使用可能。(枠が同一モデル機種の場合)枠をモデルチェンジした最初の機種は、全て枠付きでの販売となります。

## <業界関係図>



# パチンコ遊技機の「のめり込み」対策に関する 申合せの概要

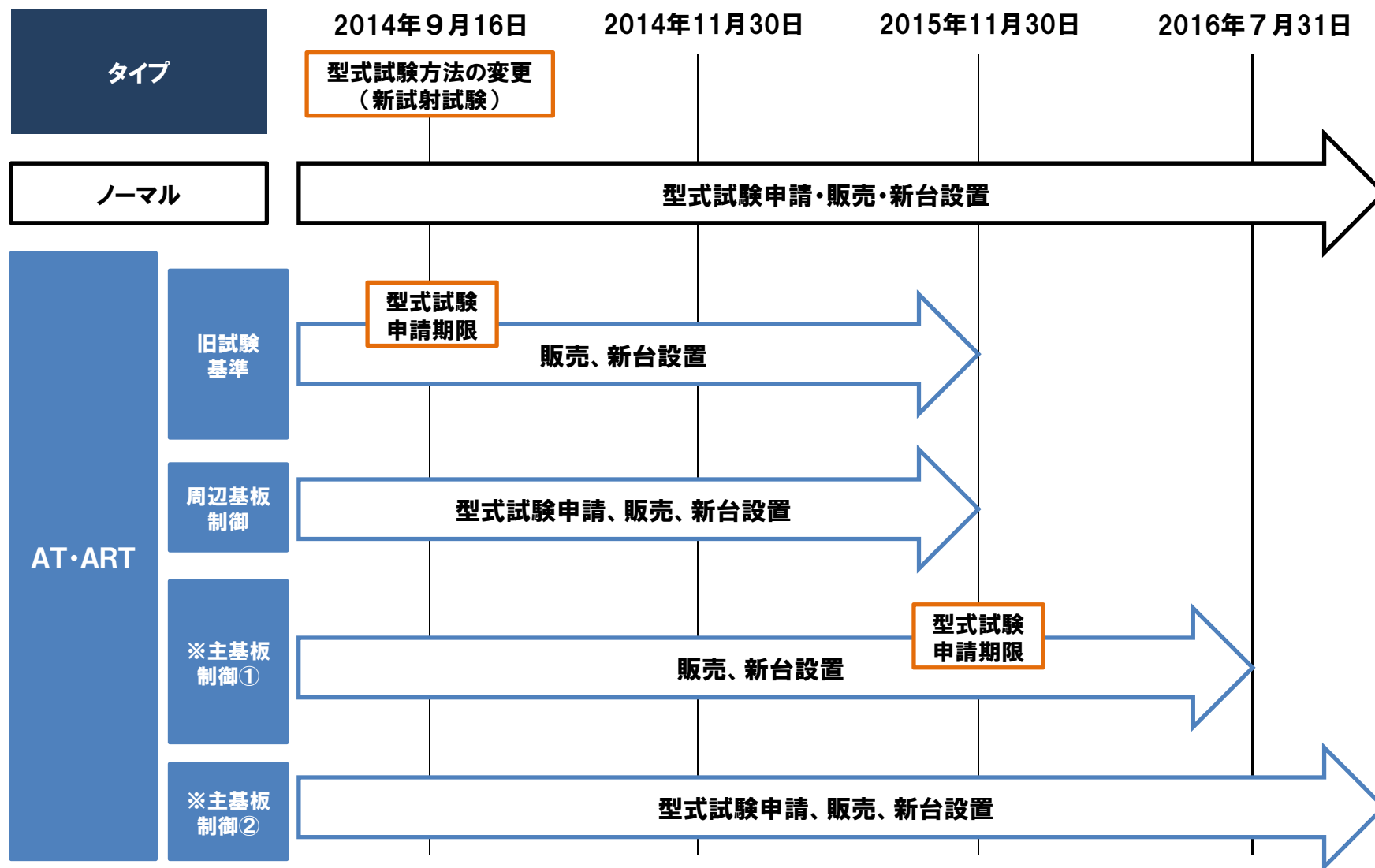


	旧基準	新基準	期待効果
大当たり確率の下限	1/400	1/320	大当たり確率の下限を上げる (=大当たりしやすくすることで、 大当たりまでの消費金額の抑制を図る)
獲得出玉期待値 (大当たりが連続した 場合の個数)	ループ/ST、 V確タイプごとに設定	ループ/ST、 V確タイプごとに設定 (旧基準よりも少ない出玉設定)	獲得出玉の期待値を下げる (=大当たり時の平均出玉を少なくする) ことで、過度な期待感を抱かせない ようにする
初回大当たり出玉最低個数 (1回の大当たりの個数)	出玉がない大当たりの搭載が可能	出玉がない大当たりの搭載は不可 (1回の大当たり最大出玉の 1/8以上が必須)	初回の大当たり最低出玉を 設定することで、 出玉で遊技する割合が多くなり、 消費金額の抑制を図る
販売期限	新基準を満たさない 機種の販売期限は 平成27年10月31日までの 開店とする	---	---

## ■スケジュール



# パチスロ遊技機の型式試験に関するスケジュール



※主基板制御①：入賞Sim出玉率 $\geq 1$ 、傾斜値2.0枚規制非対応

※主基板制御②：入賞Sim出玉率 $< 1$ 、傾斜値2.0枚規制対応

## ■ お問い合わせ先

**株式会社 藤商事 経営企画本部 広報・IR 室**

TEL:06-6949-0323 FAX:06-6949-3174

- 本資料は、当社の事業内容等をご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき作成したものです。本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害・問題等に関しては、当社は一切責任を負うものではありませんので、ご了承下さい。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、遊技機の型式試験の適合状況をはじめ、様々な要因により大きく異なる可能性があります。投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。